

東京港各コンテナターミナルにおける 海上コンテナ車両待機時間調査(第22回)について

1. 調査実施主体

一般社団法人 東京都トラック協会 海上コンテナ専門部会

2. 調査方法

東京都・神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県の各トラック協会 海上コンテナ部会に所属する事業者のうち23店社を対象として、東京港でコンテナ搬出入業務を行う頻度の高い車両を1店社あたり5台を目途に選定し、各コンテナターミナルにおける並び始めとゲートアウトの時刻をトラック運転者が所定の調査票に記入する方法で実施。

3. 調査実施期間

令和5年5月8日(月)から令和5年5月29日(月)まで

4. 調査対象

東京港における下記の各コンテナターミナル(カッコ内はターミナルオペレーター)

<青海ふ頭>

- 青海A-1コンテナターミナル(山九/伊勢湾海運)
- 青海A-2コンテナターミナル(住友倉庫/日本通運/第一港運)
- 青海A-4コンテナターミナル(鈴江コーポレーション)

<中央防波堤外側ふ頭>

- 中央防波堤外側コンテナターミナルY1(上組)
- 中央防波堤外側コンテナターミナルY2(三井倉庫/日本通運/住友倉庫/山九)

<大井ふ頭>

- 大井2号コンテナターミナル(ダイトコーポレーション)
- 大井4号コンテナターミナル(宇徳)
- 大井5号コンテナターミナル(東海運)
- 大井7号コンテナターミナル(ユニエックスNCT)

<品川ふ頭>

- 品川コンテナターミナル(東海運)
- 品川コンテナターミナル(住友倉庫)
- 品川コンテナターミナル(第一港運)

※岸壁を持たないコンテナターミナル及びバンプールは本調査の対象から除外。

5. 公表データ

(1) 「コンテナターミナル別 待機時間分布グラフ」

調査実施期間中の全データをコンテナターミナルごとに日付別に集計し、待機時間を基準に作業内容（空コンテナ搬出・実入りコンテナ搬入・実入りコンテナ搬出・空コンテナ搬入）を積み上げ棒グラフで表したものを。

※各ターミナルの最大待機時間を基準とするため、グラフ横軸の値はそれぞれ異なる。

※本グラフについては、コンテナ1本あたりの待機時間を表したものとし、2本を扱う「降ろし取り」については、反映していない。

(2) 「コンテナターミナル別 平均待機時間一覧」

並び始めからゲートアウトまでの平均待機時間をコンテナターミナル別に取りまとめたもの。

※「降ろし取り」は、輸出・輸入及び、実入り・空の区別はしていない。

（「降ろし取り」＝1回のターミナルへの入場につき、搬入→搬出の2本の作業を行うこと。）

(3) 「並び始め」の時間について

7：30以前の並び始めのデータは、一律7：30並び始めとして、集計。

（真夜中など、ゲートオープンよりもかなり早い時間からの並び始めのデータが存在し、調査結果に与える影響を考慮するため。）

6. 留意事項

(1) 一覧表及び棒グラフについて

①一覧表の「並び始め～ゲートアウト」の欄は、待機時間に応じて、下記の通り、色分けしている。

緑 色：待機時間30分未満
黄 色：待機時間30分以上1時間未満
オレンジ色：待機時間1時間以上2時間未満
赤 色：待機時間2時間以上

②注釈にある95%の範囲は統計上、「平均待機時間 ± 標準偏差 × 1.96」の範囲で、最小値を最小待機時間としている。

（「およそ」の待機時間の表記について）

<本件に関するお問い合わせ先>

(一社)東京都トラック協会 業務部 教育研修・輸送グループ 齋藤
TEL: 03-3359-3401